

2020年11月16日

各 位

会 社 名 ピクセルカンパニーズ株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 吉田 弘明
(コード番号 2743 JASDAQ)
問 合 せ 先
役職・氏名 取締役管理本部長 山元 俊
電 話 03-6731-3410

長崎 IR への参入方針決定に関するお知らせ

当社は、2020年7月30日付で開示いたしました「資本・業務提携に関するお知らせ」に関連して、当社が参画するコンソーシアムが、長崎県が実施する特定複合観光施設設置運営事業の事業者公募（RFP）へ応募する方針が決まりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 長崎 IR について

長崎県はかねてより特定複合観光施設（統合型リゾート、IR）導入に向けた活動を積極的に行っており、全国の数少ない正式表明済み立候補地の一つでもあります。豊かな自然を持ち歴史的にも国際色が豊かな港町である佐世保市にその候補用地を構え、民間団体や県議会、長崎県内および九州全体の経済界も含めた誘致への機運が高まっており、全国でも有数の IR 候補地です。当社は、国の「観光立国」を強く推す他の大都市型 IR とは異なり、それに加えて地方都市ならではの「地方創生」も実現する IR 開発が期待できる長崎県が、私たちのコンソーシアムが目指す IR 事業の地として非常に適していると考え、この度の決定に至りました。

長崎県には既に私たちの関心はお伝えした上で、延期されている IR 事業者選定のための事業提案公募へ向けた準備のための情報交換をこれまで継続的に行ってまいりました。現時点で公募の正確な実施時期については発表されておりませんが、それまでの期間、引き続き対話を重ねながら準備を進めてまいります。

2. コンソーシアムについて

これまでもお知らせさせて頂いております通り、当社が参画するコンソーシアムは、更なるパートナー企業が参画するための基盤づくりを行うと共に、今後地方自治体が実施する IR 事業者選定のための事業提案公募（RFP）プロセスへの参加、並びに国への IR 区域認定の申請、IR 事業ライセンスの取得を目指しております。IR 事業に精通した TTL リゾート、欧州大手カジノ運営事業者である Groupe Partouche SA、世界的な IR 建築家である Paul Steelman 氏（Steelman Partners 社）、IR 市場調査・財務分析の Alidad Tash 氏（2NT8 社）など、既に提携を発表した業界における強力なパートナーと共に、間もなく実施される長崎県の RFP へ向けた活動に取り組んでまいります。

尚、業界における海外の有力企業、関連分野の主な国内企業、地域企業、または国内外の投資会社など、これからも様々な提携を重ねて拡大していく方針です。

3. 今後の見通し

この度の方針決定による当期2020年12月期の連結業績に与える影響はありません。今後、業績への影響が重要な

ものとなる場合には、適正かつ合理的な数値の算出が可能になりました段階で公表いたします。

なお、当該コンソーシアムは今後も継続して各種活動を進める予定ですが、その進捗につきましては、公表が可能な範囲において、適宜情報を開示させていただきます。

以上

本件に関する問い合わせ先

ピクセルカンパニーズ株式会社

担当者：管理本部 IR 担当

E-Mail：pxc_kikaku@pixel-cz.co.jp